



せせらぎ

鹿北小学校便り
第12号
令和4年3月
文責 鶴田 史子

☆「卒業おめでとう」6年生への感謝を込めて☆



「6年生を送る会 & 送別遠足」～心に残る一日となりました～

3月11日（金）、卒業を間近に控えた6年生を送る会と送別遠足を実施しました。

まず、6年生を送る会。新型コロナウイルス感染症予防のため、リモートで開催となりました。当日は3月11日、東日本大震災から11年。会に先立ち、全員で黙とうをささげました。その後、学年ごとにあらかじめ収録していた動画を配信しました。送る会では、自分たちの動画が流れるとどの教室からも歓声が上がっていました。クイズあり、劇あり、校歌あり……。笑いと感動の動画配信でした。最後に手作りの感謝状とメダルを贈られると6年生のみんなも大変喜んでいました。会を運営してくれた5年生へ、6年生からリーダーのバトンが受け渡されたことを実感しました。

次に送別遠足。学年ごとに瞑想の森公園に到着すると、お楽しみの弁当タイム。今回は、「お弁当の日」と銘打って、学年の発達段階や興味関心に応じて弁当作りに取り組みました。中には、すべてを自分一人で作った子もいました。遠足では手作り弁当を見せ合うほほえましい光景もありました。制約のある中での開催となりましたが、担当がそれぞれ工夫し、子どもたちが意欲的に取り組み、充実した1日となりました。

★「中学3年生とのお別れ式」～ありがとうございました～★



鹿北中学校の3年生が、3月5日（土）に中学校を卒業しました。本校の子どもたちは、小中一貫教育の取組で、中学3年生の皆さんに大変お世話になりました。そこで、卒業式を前に、感謝の思いを伝えることができないかということで、児童会が中心となり、全校児童でお礼の言葉を伝えることになりました。

卒業式前日の3月3日（木）の昼休み時間、中学校の運動場に向かうと、3年生の皆さん他、先生方、そして在校生の皆さん全員で出迎えていただきました。

運動会でリーダーとなって引っ張ってくれたことや芸術の森 in かほくの運営をしてくれたこと、素晴らしい歌を披露してくれたことへのお礼の言葉を述べ、全員で「ありがとうございました」とあいさつすると、3年生の皆さんから紙テープが投げられました。その光景は、港を離れ旅立つ際のお別れのようなものでした。

一生懸命お世話をしていただいた良い思い出が、子どもたちの行動につながりました。

中学校3年生の皆さん、本当にお世話になりました。また、皆さんの今後の、幸多からんことを願います。

★春休みは成長のとき★

もうすぐ修了式、そして卒業式を迎えます。子どもたちはこの春休みに、心も体も成長します。どうか、子どもたちの健やかな成長のために、家庭や地域で子どもたちの見守りをよろしく願いいたします。

今年度の頑張りを振り返り、具体的に言葉で伝え、しっかりとほめてください。人と比べてほめるのではなく、その子なりの成長や頑張りを認め、ほめ、励ますことで、子どもたちはさらに伸びていきます。

特に、春休みは成長するときです。子どもたちが持ち帰る「あゆみ」（通知表）をご覧ください、この春休みにどのような過ごし方をするか、一緒に話し合ってみてください。例えば、たくさん読書をする、たくさん運動をする、興味のあることを調べる、家族の一員としてお手伝いをする、体験活動・野外活動をする、漢字や計算の復習をする…等々、自分なりの過ごし方で、充実した春休みにしてほしいと思います。

☆「オンラインゲーム」の遊び方、

あなたは、大丈夫ですか？☆

先日、安心安全メールで「オンラインゲーム」についての注意喚起を行いました。保護者の皆様、ご覧いただいたでしょうか？添付した資料の一部を、再度以下に掲載します。

子どもたちの使っているゲーム機は、ネットを介してメッセージや音声でやり取りができるものも多く、悪意をもって近づいてくる人もいます。

ゲーム等のアプリにも市販のソフトにも年齢制限があります。安全にゲームを楽しむために、今一度確認を！！

ゲームで遊ぶなら 気をつけたいこと

ゲームがきっかけで起きたトラブルは、
高額課金 や ゲーム依存 以外にも
IDの乗っ取り や 誘い出し など、
機器の設定や遊び方を工夫すれば
防げるものがほとんど。ゲームを
コミュニケーションの場と考えるなら
安全に遊ぶための工夫や危機管理を
怠ってはいけません！！

ゲーム中に複数で会話できるボイスチャット機能。チーム内とかOKした人だけじゃなく、知らない人とつながれるゲームもあるのは知ってるよね？身バレして、誘い出されたり脅されたりする事件も起きてるし、本当に気をつけて！



◆テーマ6◆ ゲームで遊ぶなら気をつけたいこと

11 ゲーム上でのやり取りから生じたトラブル

他人にIDとパスワードを教えてしまい

パスワードを変更されゲームを乗っ取られた



くんは、ゲームを有利に進めるアイテムが欲しいのですが、ポイント不足で買えません。そのとき、「ポイントいる？」というメッセージが届きました。

ポイントをもらえるならIDとパスワードを教えたら、ゲームのアカウントを乗っ取られてしまったのです。

考えてみよう！

学ぶべし！

アイテムやガチャの魅力は上がり、文字や音声でやり取りしながら楽しむゲームも増えました。課金をし過ぎないためにできる工夫や、プレイする際に気をつけたいことは？

A.課金のし過ぎを防ぐには

コンビニなどでも手軽に買えるプリペイドカードを、お小遣いで購入して大切に使うのは良い方法です。ひと月の限度額を自ら決めることで、コントロールしながら使う力が身につきます。

B.甘い誘いはワナの可能性があります

アカウントを乗っ取るため、ID・パスワードを知ろうとする悪意の人がいます。聞かれても答えなければ、ゲームでのやり取りから推察できるパスワード(例:好きなアイドルやペットの名前)はNG!

C.ボイスチャットはさらに注意

プレイ中、音声で仲間と会話できるゲームがあります。マイクの性能も上がり、周囲の会話も相手に聞こえてしまうことも。個人が判る情報が伝わらないよう、家族で工夫をしましょう。

解説 ゲームでのトラブルは高額課金以外にもいろいろ

高額課金を心配する声は多いようですが、ゲーム会社ごとに定めた年齢層に応じた課金の上限設定(例:中学生以下6千円/高校生1万円)や、プリペイドカード等を上手に活用しましょう。また、ゲームやSNSのID・パスワードの悪用による被害への注意喚起も必要です。アカウントを乗っ取られる、ポイントやアイテムを奪われる、クラウド保存した写真を盗み見られるなど、被害はさまざま。親しい人でもID・パスワードを教えるはダメ、他人のID・パスワードでのログイン(不正アクセス禁止法違反)もダメということをしっかり教えましょう。対象年齢に満たない子供の使用に起因した誘拐等も起きています。対象年齢までガマンが大事です。

ワンポイントアドバイス

乗っ取ったIDでその人になりすまし、知り合いをだますようなトラブルも増えています。自分のうっかりが、周囲に迷惑をかけることも忘れずに。

10の知識 遊ぶ人が増えればトラブルも多くなる！年齢ごとの工夫をして安全に楽しむ

老若男女や立場を問わず、古今東西多くの人々がゲームを楽しんでいます。気分転換や息抜き、友達や仲間との遊び、プロになるため、時間つぶし他、目的はさまざまですが、電子機器やオンラインを利用したゲームは、それ以前のものとは異なり「いつでもどこでも気軽に楽しめる」のが最大の利点。継続してプレイする人も約4割います。(出典:『2020 CESAゲーム白書調査データ』)

オンラインゲームの場合、ネットを介してメッセージや音声でやり取りができる「ソーシャルゲーム」も多く、膨大なプレイヤーの中には悪意や下心があつて近づいてくる人もいます。「ゲーム依存」や「高額課金」への注意はもちろん、個人情報知られて「詐欺」「誘い出し」「自撮り」の被害にあわないよう年齢に応じた工夫が必要です。

【ゲーム継続プレイ状況】 n=2,970



気をつけよう！スマホもタブレットもパソコンもゲーム機も

1. 購入・導入の際に対象年齢をちゃんと確認していますか？

- 映画やオモチャ同様、アプリにも市販のソフトにも、全てのゲームに対象年齢がある
- 対象年齢は、内容や遊び方等を基準に定められたもの。購入・導入の前に必ず確認を！

プレイや実況の動画はどんなゲームなのかわかるので確認できて便利



2. 何にどう気をつける？できることを身近なケースで考えてみましょう！

- 1 友達ややっているゲームをしたい**
対象年齢未満の子も注目するようなゲームはありますが、兄弟や保護者と一緒ではなく同じ年の友達とはダメ。みんながやっているようなら、学校や保護者同士で話し合い「危険があるかも？」を共有しましょう。
- 2 チームで戦うゲームをするなら...**
勝つのはふかされた、自分だけアイテムをもらえない、勝手に退けられない等、チーム戦特有の問題も。対象年齢に達していないと不向きなタイプもないことを理解して、お互いに「無理をしない・させない」で楽しみましょう。
- 3 ボイスチャットができるゲームは...**
小学生以下が遊べるものは基本なし。ただ、対象年齢の高い機能を追加してしまい、誘い出し被害にあった子どももいます。年齢等ルールを守り、ネットだけの仲間とはプレイに関係ない個人的な話はいらない等の用心を！
- 4 安全にゲームを楽しむために！**
子供専用の機器にはフィルタリングやペアレンタルコントロールを上手に使い年齢に合う設定を。親子共有の機器は、アカウントを分けて個々に設定する方法も！

悪質な犯罪から子どもたちを守るためにも、子ども同士のいじめにつながるようなトラブルを避けるためにも、安全に楽しくゲームで遊ぶためのマナーについて、子どもたちとしっかりと話し合ってください。ゲーム依存、高額課金などにも注意が必要です。生活リズムが乱れるくらいゲームに夢中になってしまつては、健康にも害を及ぼす危険性があります。お子さんのゲームの使い方は、大丈夫でしょうか？

★「中村文庫」 ～本の寄贈、ありがとうございました～ ★

中村セイ子先生は、長きにわたり鹿北町の小中学校で教鞭をとられ、ご退職後は、鹿北町教育委員長として、鹿北町の教育の発展のために、尽くされた先生です。鹿北町の多くの方が、中村先生との思い出をお持ちでしょう。

中村セイ子先生は、令和3年10月に満94歳でお亡くなりになりました。

長い間、鹿北町子どもたちの教育に携わってこられた故中村セイ子先生の遺志を受けて、中村先生のご息女の野中小夜子様、ご子息の中村孝文様より、鹿北町子どもたちのために、たくさんの本を寄贈していただきました。



鹿北小学校の図書室に「中村文庫」として、新しい本がたくさん並びました。子どもたちの大好きな本をたくさん選ばせていただきました。たくさん並んだ新しい本を見て、子どもたちも早く読みたいと貸出が始まるのを楽しみにしています。

中村セイ子先生のお写真と共に、経歴をご紹介するプレートも設置させていただきました。図書室に行くと、中村セイ子先生にお会いできるような気がしています。ぜひ、鹿北小学校の図書室へもお越しください。

☆PTA活動 大変お世話になりました☆

PTA活動も旧役員さんから新役員さんへとバトンを渡す時期となり、新旧役員会が行われました。中島会長をはじめ令和3年度の役員の皆様、大変お世話になりました。ここ数年は、コロナ禍で、思うように活動することができなかったのですが、そんな中にも、今年度は「わくわくお仕事体験教室」でたくさんの保護者の皆様に、ご協力いただきました。ありがとうございました。本日（3月22日）は、1年生の「ピカピカどろだんご」づくりの総仕上げが行われました。しっかり磨いて完成したピカピカのどろだんごを、嬉しそうに見せてくれました。



令和3年度も、様々な制限がある中での教育活動となりましたが、保護者の皆様、地域の皆様のお力添えをいただき、大変充実した教育活動を展開することができましたこと、深く感謝しております。本当にありがとうございました。

鹿北小・中学校共通の学校教育目標である「一人一人の個性の開花」を目指して、鹿北小学校職員一同、取組を進めてきました。これからも、子どもたちの笑顔あふれる学校づくりに邁進してまいります。今後とも、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。